

ひらつか 議会だより

平成29年(2017年)2月3日
発行 平塚市議会

第199号 編集 議会報編集委員会
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号
電話 0463-23-1111(市役所代表)・21-8791(議会局直通)
FAX 0463-24-4151
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/gikai/

本市出身のアーティスト、オノルイーゼさんによるアート。湘南平に新たなフォトスポットが誕生。



平成28年12月 市議会定例会

一般会計補正予算などを可決

平塚市議会は、平成28年11月25日から12月20日まで、26日間の会期で12月定例会を開催しました。
今定例会では、市長提出議案として、条例の廃止や一部改正、28年度補正予算など、24案件が提出され、審議の結果、全ての議案を原案どおり可決、同意しました。
また、9月定例会で提出され継続審査となっていた、27年度決算の認定に関する議案について、決算特別委員会での審査結果を受け、賛成多数で認定しました。
※議案と審議の結果は8面に掲載しています。

採決では、賛成多数で可決しました。

職員などの給与に関する条例の一部改正

国家公務員に準じて一般職員の給料表の改定及び勤勉手当の支給率の引き上げなどが行われます。

採決では、賛成多数で可決しました。

工事請負契約の締結について

平塚競輪場競走路改修の工事請負契約を締結するに当たり、予定価格が1億7千万円を超えるため、議会の議決が求められました。

採決では、全員異議なく可決しました。

工事請負変更契約の締結について

市庁舎・平塚税務署新築

工事で、庁舎棟について照明器具の変更や、法改正に対応するための仕様変更などのほか、駐車場棟について土工事の追加や既存庁舎解体範囲の変更に伴う砂利埋戻しの追加に関する経費が増加となります。約6035万円の工事請負金額の増額が必要となるため、変更契約の締結について議会の議決が求められました。

採決では、賛成多数で可決しました。

指定管理者の指定

29年3月19日から供用開始予定の平塚市余熱利用施設は、5年間、指定管理者によって管理・運営されます。

採決では、全員異議なく可決しました。

教育委員会委員の任命に同意

委員の辞職に伴い、後任として荒井正博氏(袖ヶ浜)を任命する議案に、全員異議なく同意しました。

平成28年度予算を補正 一般会計総額828億9,331万円に

一般会計では、既定予算で措置できなかった経費や不足が見込まれる経費のほか、国家公務員に準じた一般職員の給与改定などに伴う人件費など1億990万円の増額となる補正予算を可決しました。この結果、一般会計の予算総額は828億9,331万円となりました。

一般会計補正予算の一部を紹介

- 確定申告による来庁者の増加に伴う来庁者用一時駐車場の運用経費 ……144万円
- 余熱利用施設の開設準備や年度内の指定管理委託に関する経費 ……725万円
- 子育て世代包括支援センターの開設準備経費 ……328万円
- 野菜などの高収益な栽培方法への転換を図るための新たな施設整備を行う農業者への助成経費 ……2,350万円
- 大雨の影響などによる道路側溝のしゅんせつや汚泥処理などに関する経費 ……810万円
- 消防署の海岸出張所への女性用トイレ及びシャワー室の設置に関する経費 ……383万円

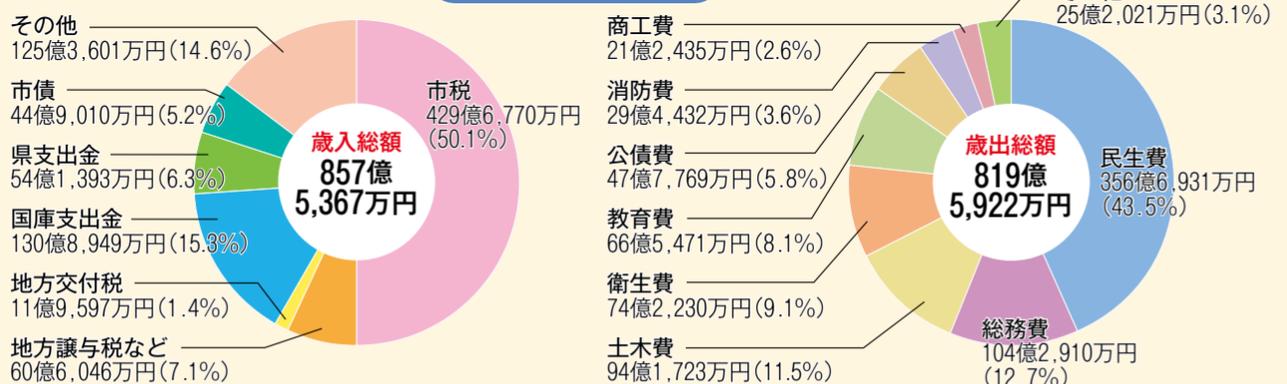
主な内容

総括質問	2~7面
清風クラブ	2・3
諸伏清児 数田俊樹 坂間正昭 佐藤貴子	
湘南フォーラム	4
内堀祐一 出村 光	
公明ひらつか	5
永田美典 鈴木晴男 伊東尚美	
平塚創生会	6
柏木 徹 臼井照人	
日本共産党平塚市議会議員団	7
渡辺敏光 松本敏子	
無所属	7
府川 勝 江口友子	
常任委員会の審査概要	3・4面
議案審議の結果	8面

平成27年度 決算を認定

9月定例会で提出された27年度決算の認定に関する議案について、付託された決算特別委員会が閉会中に審査を行い、12月定例会で各会計決算とも認定しました。

一般会計の決算額



総括質問

今定例会では、15人の議員が議案や市政を問う「総括質問」を行いました。

詳しい質疑内容は、会議録又はインターネット中継をご覧ください。

★質問者の文責により質問と答弁の要旨を掲載しています。



12月 定例会概要

11/25~12/20・会期26日間

11月25日 本会議 (第1日)

- 決算認定議案の表決
- 市長提出案件の上程、提案説明
- 市長提出議案8案件の表決

12月6日~9日 本会議 (第2~5日)

- 総括質問
- 12月13日~14日 常任委員会
- 13日 総務経済常任委員会
都市建設常任委員会
- 14日 環境厚生常任委員会
教育民生常任委員会

12月20日 本会議 (第6日)

- 市長提出議案の表決

清風クラブ



選ばれるまち・住み続けるまちに向けて

諸伏 清児 議員

平成29年度予算編成について

問 27年度の行政効果及び決算を踏まえ、29年度予算編成にどのように反映させ施策を講じていくのか。

市長 監査委員からの決算審査意見書、決算特別委員会での指摘事項や意見を踏まえ、各事業の決算額や予算執行状況、事業の進捗状況の検証など、決算分析を行う。それを予算編成過程で整理し、予算案を策定していく。

問 28年8月に子育て支援の強化充実に向けた政策フレームを策定し、財源を確保するため、子ども・子育て基金を創設したが、予算編成にどのように反映するのか。

市長 政策フレームに基づき、待機児童対策や子育て

拡大や商品開発など本市の産業振興に資する効果を期待している。

教育現場の環境整備「一奏プラン」

問 中学校給食への展望について伺う。

教育長 中学校における昼食は、当面、家庭からの弁当と当日の朝に注文可能な業者弁当方式を併用していく。また、評価調査を実施



子育て世代から選ばれるまちについて

数田 俊樹 議員

問 総合計画で合計特殊出生率の目標数値を平成31年度に1・42、35年度に1・51としている。今後、実施計画をどのように実行していくのか。

副市長 若い世代を中心としてより多くの方が本市を選び、住み続けてもらえるように、妊娠、出産、育児

し、生徒や保護者のニーズにあった事業を継続していく。今後は、給食への要望も含め、検討委員会などを設置し、本事業の評価と中学校給食の在り方について検討していく。

問 中学校給食に対する市長の考えを伺う。

市長 まずは、エアコンの設置やトイレの改修など子供たちが安心・安全で勉強や学校生活ができる環境づくりを優先したい。その先に中学校の給食を見据えた検討も必要ではないかと思

い、教育委員会に指示をした。これから具体的な検討をしていかなければならないと思っている。

問 本市の小・中学校におけるエアコンの設置状況並びに普通教室への設置に向けた取り組みを伺う。

教育長 小・中学校の特別教室や職員室などの管理諸室への設置は完了した。普通教室への設置は、財源などの制約はあるが、来年度から着手していきたいと考えている。

問 現在の小・中学校におけるこのほかの質問 インクルーシブ教育について

た。26年は、全国平均が1・42、神奈川県が1・29、本市が1・25となっており、県内市町村で18位であった。本市は年々順位を下げていく状況にある。数値の伸び率を見ると、31年度に1・42という目標数値は非常に難しいと感じるが見解を伺う。

企画政策部長 国の目標と同様の上昇を目指して数値を設定した。目標を達成できるように、子ども・子育て

を充実させていきたい。官民が連携した事業としてイクボス宣言の取り組みに期待するが、どのように展開していくのか。

副市長 宣言を行った企業をイクボス宣言企業として登録し、取り組みを広く公表することによって、ほかの市内企業におけるワーク・ライフ・バランスの推進を図ることを目的とした制度を創設していきたい。

市民部長 2月の宣言式な

声や点字の議会だより

目の不自由な方に市議会の活動状況をお伝えするため、議会だよりの内容を朗読した「声の議会だより」を発行しています。また、点字版も発行しています。

問い合わせ
議会局 ☎21-8791

議長ダイアリー

平塚市議会議長 府川 正明



議長の出席した主な会議などをお知らせします。(11月~1月)

- 11月10日 秦野中井インター・平塚アクセス道路事業化促進協議会県要望活動、新湘南国道並びに藤沢大磯線新設改良促進協議会県要望活動
- 11月22日 全国自治体病院経営都市議会協議会自治体病院全国大会2016「地域医療再生フォーラム」
- 11月26日 平塚市交通安全功労者表彰式
- 12月3日 平塚市青少年健全育成表彰式
- 1月7日 平塚市消防出初式
- 1月8日 平塚市市内駅伝競走大会
- 1月9日 平塚市成人式
- 1月26日 全国競輪主催地議会議長会役員会

市議会
ホームページ

市議会に関する情報はこちらから。



**平塚市公共施設等
総合管理計画**

問 策定後の庁内調整や連

携、民間活力の活用を推進体制について伺う。
企画政策部長 庁内関係部署と複合化する取り組みなどを進めてきたが、具体的な面が見えてきた。民間活力の活用は、具体的には保育所の民営化を計画するなど、行政改革に位置付けて力強く進めている。
問 土屋幼稚園と吉沢保育園の統合、さらに吉沢公民館との複合化について、住民説明会では新たな子育て支援の拠点として、民間活力の活用を検討するということであったが、今後どう進めていくのか。
企画政策部長 幼稚園と保育園の合築で、民間活力の活用という発想に至った。民間で受け手があるか調査し、2、3手が挙がっている。民間に移すことができれば進めていきたい。

企画政策部長 市債は、将来世代に過度な負担が生じないよう、借入額と返済額のバランスに留意する。不用額は業務の執行残額として翌年度の予算に活用するなど適正な執行に努める。
問 不用額を縮小できるような事業管理を徹底し、計画的に事業推進を行う必要があると思うが、財政健全化にどう取り組むのか。
企画政策部長 社会保障費などの年度途中の状況も見て、減額できるもの、事業が途中で完了しているものは減額補正し、ほかの事業に回していく。

企画政策部長 社会保険費などの年度途中の状況も見て、減額できるもの、事業が途中で完了しているものは減額補正し、ほかの事業に回していく。

企画政策部長 社会保険費などの年度途中の状況も見て、減額できるもの、事業が途中で完了しているものは減額補正し、ほかの事業に回していく。

企画政策部長 社会保険費などの年度途中の状況も見て、減額できるもの、事業が途中で完了しているものは減額補正し、ほかの事業に回していく。

企画政策部長 社会保険費などの年度途中の状況も見て、減額できるもの、事業が途中で完了しているものは減額補正し、ほかの事業に回していく。



行財政運営や新たな福祉施策をどのように進めるのか

坂間 正昭 議員

行財政運営について
問 厳しい財源の中で行財政運営をどのように展開していくのか。
企画政策部長 受益者負担の適正化をはじめとした自主財源の確保や、国県補助金の積極的な獲得による持続可能な運営に取り組む。
問 市債が過去最高額になっている。一方で不用額が発生している。財政健全化策を伺う。
企画政策部長 市債は、将来世代に過度な負担が生じないよう、借入額と返済額のバランスに留意する。不用額は業務の執行残額として翌年度の予算に活用するなど適正な執行に努める。
問 不用額を縮小できるような事業管理を徹底し、計画的に事業推進を行う必要があると思うが、財政健全化にどう取り組むのか。
企画政策部長 社会保障費などの年度途中の状況も見て、減額できるもの、事業が途中で完了しているものは減額補正し、ほかの事業に回していく。

農福連携事業
問 事業の実施に向けた関係各所への支援と今後の予定及び課題を伺う。
福祉部長 本市農業の活性化と障がい者の自立、福祉の向上を図る連携したプロジェクトを立ち上げ、本格実施に向けた協議と関係各所への支援を進めている。今後はJA湘南土沢支所管内での本格実施を目指す。作業内容を調整する組織などの構築や委託契約の内容、賃金の設定などの課題

子どもの学びの充実
問 はぐくみサポートファイルの配布から4年が経過したが、活用状況と課題を伺う。
教育指導担当部長 ファイルは発達に課題がある未就学児を持つ保護者が発達などへのスムーズな情報提供につなげるツールである。学校では保護者がファイルを提示しない場合や担任から提示を求めている場合がある。また、記載内容が十分でなく個別指導の計画に反映できないこともある。今後は保護者の記載の負担感の解消と、学校がファイルの情報を活用できるように工夫・改善に努めていく。
問 ファイルと小学校入学後の支援シートの連携はどうなっているのか。
教育指導担当部長 就学する際に子ども教育相談センターの就学相談の情報も含め、新たに支援シートに移行することになる。
問 通級指導教室は現在、崇善小学校1校である。分室の計画、構想はあるか。
教育指導担当部長 具体的な話は進んでいないが、拡

子どもの学びの充実
問 はぐくみサポートファイルの配布から4年が経過したが、活用状況と課題を伺う。
教育指導担当部長 ファイルは発達に課題がある未就学児を持つ保護者が発達などへのスムーズな情報提供につなげるツールである。学校では保護者がファイルを提示しない場合や担任から提示を求めている場合がある。また、記載内容が十分でなく個別指導の計画に反映できないこともある。今後は保護者の記載の負担感の解消と、学校がファイルの情報を活用できるように工夫・改善に努めていく。
問 ファイルと小学校入学後の支援シートの連携はどうなっているのか。
教育指導担当部長 就学する際に子ども教育相談センターの就学相談の情報も含め、新たに支援シートに移行することになる。
問 通級指導教室は現在、崇善小学校1校である。分室の計画、構想はあるか。
教育指導担当部長 具体的な話は進んでいないが、拡

子どもの学びの充実
問 はぐくみサポートファイルの配布から4年が経過したが、活用状況と課題を伺う。
教育指導担当部長 ファイルは発達に課題がある未就学児を持つ保護者が発達などへのスムーズな情報提供につなげるツールである。学校では保護者がファイルを提示しない場合や担任から提示を求めている場合がある。また、記載内容が十分でなく個別指導の計画に反映できないこともある。今後は保護者の記載の負担感の解消と、学校がファイルの情報を活用できるように工夫・改善に努めていく。
問 ファイルと小学校入学後の支援シートの連携はどうなっているのか。
教育指導担当部長 就学する際に子ども教育相談センターの就学相談の情報も含め、新たに支援シートに移行することになる。
問 通級指導教室は現在、崇善小学校1校である。分室の計画、構想はあるか。
教育指導担当部長 具体的な話は進んでいないが、拡

子どもの学びの充実
問 はぐくみサポートファイルの配布から4年が経過したが、活用状況と課題を伺う。
教育指導担当部長 ファイルは発達に課題がある未就学児を持つ保護者が発達などへのスムーズな情報提供につなげるツールである。学校では保護者がファイルを提示しない場合や担任から提示を求めている場合がある。また、記載内容が十分でなく個別指導の計画に反映できないこともある。今後は保護者の記載の負担感の解消と、学校がファイルの情報を活用できるように工夫・改善に努めていく。
問 ファイルと小学校入学後の支援シートの連携はどうなっているのか。
教育指導担当部長 就学する際に子ども教育相談センターの就学相談の情報も含め、新たに支援シートに移行することになる。
問 通級指導教室は現在、崇善小学校1校である。分室の計画、構想はあるか。
教育指導担当部長 具体的な話は進んでいないが、拡

子どもの学びの充実
問 はぐくみサポートファイルの配布から4年が経過したが、活用状況と課題を伺う。
教育指導担当部長 ファイルは発達に課題がある未就学児を持つ保護者が発達などへのスムーズな情報提供につなげるツールである。学校では保護者がファイルを提示しない場合や担任から提示を求めている場合がある。また、記載内容が十分でなく個別指導の計画に反映できないこともある。今後は保護者の記載の負担感の解消と、学校がファイルの情報を活用できるように工夫・改善に努めていく。
問 ファイルと小学校入学後の支援シートの連携はどうなっているのか。
教育指導担当部長 就学する際に子ども教育相談センターの就学相談の情報も含め、新たに支援シートに移行することになる。
問 通級指導教室は現在、崇善小学校1校である。分室の計画、構想はあるか。
教育指導担当部長 具体的な話は進んでいないが、拡

子どもの学びの充実
問 はぐくみサポートファイルの配布から4年が経過したが、活用状況と課題を伺う。
教育指導担当部長 ファイルは発達に課題がある未就学児を持つ保護者が発達などへのスムーズな情報提供につなげるツールである。学校では保護者がファイルを提示しない場合や担任から提示を求めている場合がある。また、記載内容が十分でなく個別指導の計画に反映できないこともある。今後は保護者の記載の負担感の解消と、学校がファイルの情報を活用できるように工夫・改善に努めていく。
問 ファイルと小学校入学後の支援シートの連携はどうなっているのか。
教育指導担当部長 就学する際に子ども教育相談センターの就学相談の情報も含め、新たに支援シートに移行することになる。
問 通級指導教室は現在、崇善小学校1校である。分室の計画、構想はあるか。
教育指導担当部長 具体的な話は進んでいないが、拡

子どもの学びの充実
問 はぐくみサポートファイルの配布から4年が経過したが、活用状況と課題を伺う。
教育指導担当部長 ファイルは発達に課題がある未就学児を持つ保護者が発達などへのスムーズな情報提供につなげるツールである。学校では保護者がファイルを提示しない場合や担任から提示を求めている場合がある。また、記載内容が十分でなく個別指導の計画に反映できないこともある。今後は保護者の記載の負担感の解消と、学校がファイルの情報を活用できるように工夫・改善に努めていく。
問 ファイルと小学校入学後の支援シートの連携はどうなっているのか。
教育指導担当部長 就学する際に子ども教育相談センターの就学相談の情報も含め、新たに支援シートに移行することになる。
問 通級指導教室は現在、崇善小学校1校である。分室の計画、構想はあるか。
教育指導担当部長 具体的な話は進んでいないが、拡

子どもの学びの充実
問 はぐくみサポートファイルの配布から4年が経過したが、活用状況と課題を伺う。
教育指導担当部長 ファイルは発達に課題がある未就学児を持つ保護者が発達などへのスムーズな情報提供につなげるツールである。学校では保護者がファイルを提示しない場合や担任から提示を求めている場合がある。また、記載内容が十分でなく個別指導の計画に反映できないこともある。今後は保護者の記載の負担感の解消と、学校がファイルの情報を活用できるように工夫・改善に努めていく。
問 ファイルと小学校入学後の支援シートの連携はどうなっているのか。
教育指導担当部長 就学する際に子ども教育相談センターの就学相談の情報も含め、新たに支援シートに移行することになる。
問 通級指導教室は現在、崇善小学校1校である。分室の計画、構想はあるか。
教育指導担当部長 具体的な話は進んでいないが、拡

子どもの学びの充実
問 はぐくみサポートファイルの配布から4年が経過したが、活用状況と課題を伺う。
教育指導担当部長 ファイルは発達に課題がある未就学児を持つ保護者が発達などへのスムーズな情報提供につなげるツールである。学校では保護者がファイルを提示しない場合や担任から提示を求めている場合がある。また、記載内容が十分でなく個別指導の計画に反映できないこともある。今後は保護者の記載の負担感の解消と、学校がファイルの情報を活用できるように工夫・改善に努めていく。
問 ファイルと小学校入学後の支援シートの連携はどうなっているのか。
教育指導担当部長 就学する際に子ども教育相談センターの就学相談の情報も含め、新たに支援シートに移行することになる。
問 通級指導教室は現在、崇善小学校1校である。分室の計画、構想はあるか。
教育指導担当部長 具体的な話は進んでいないが、拡



子どもの学びの充実

佐藤 貴子 議員

清風クラブ
所属議員



野崎 審也 議員



須藤 量久 議員



片倉 章博 議員



黒部 栄三 議員

人権を意識したまちづくり
問 11月9日に開催した人権講演会のテーマであった、LGBTいわゆる性的少数者や、その理解者・支援者を表すALTYという言葉が市民に広めていく必要がある。今後のまちづくりにもつながら、LGBTに対する配慮、多様な対応をしていくことが必要である。身近な問題として人権対策に取り組んでいくべきである。本市もそのような視点を持ってまちづくりに取り組んでいきたい。

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。12月13日に開催した常任委員会の主な質疑を紹介します。

総務経済
議案6案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。
○議案第97号・98号・99号 工事請負変更契約の締結について〔平塚市庁舎・平塚税務署新築工事(庁舎棟・電気)(庁舎棟・機械)(駐車場棟・建築)〕(3案件を、一括審査した。)
問 物価スライドや賃金の関係で、工事途中での契約変更は何に基づくものなのか。
答 契約の約款に基づくものである。
問 駐車場棟の費用について、国は全く負担しないと最初から決まっていたのか。
答 国、税務署は基本的に、来庁者の駐車場は持たないという考え

のため、当初から本市が全額負担すると決まっていた。
○議案第102号 平成28年度平塚市一般会計補正予算
問 総務費の新庁舎建設事業で、確定申告による来庁者増加に伴う一時駐車場の運用経費を計上しているが、遠くから案内するなど運用面で工夫ができないか。
答 西八幡臨時駐車場が空いていない場合の一時駐車場としているため、車が滞留しないように整理員の配置を考えている。
問 農業費の農業振興対策補助事業における産地パワーアップ事業推進補助金の内容を伺う。
答 品質向上や高付加価値化などを目的に総合的に支援する国の事業を活用するものである。

都市建設
議案3案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。
○議案第92号 平塚市都市公園条例の一部を改正する条例
問 各種利用団体への使用料改定の説明は、ヒアリングなどの実情を踏まえたものではなく、決まったことの説明であったようであるが、どうなのか。
答 話が急であったということは反省している。今後も丁寧に趣旨内容について説明していく。
問 ワールドカップのときと同様にリトアニアの事前キャンプでの使用も減免の対象となるのか。
答 具体的な話があったときに、減免するかを庁内関係各課と協議し、決めていきたい。

○議案第102号 平成28年度平塚市一般会計補正予算
問 土木費の道路施設維持管理事業で、委託料を計上しているが、内容を伺う。
答 台風や大雨の影響により堆積が多く見られる側溝のしゅんせつや交通安全上支障となる街路樹の剪定を行う。
問 消防費の消防施設管理事業で、女性用トイレ及びシャワー室の設置工事費を計上しているが、今後の改修計画を伺う。
答 長寿命化ということもあり、消防では各施設おおむね20年をめどに外壁、屋根、設備などの改修計画を立てている。未整備の南原出張所、土沢分遣所は、改修時期を踏まえ増設、増築なども含めて研究し、進めていきたい。

湘南フォーラム

市民の福祉の増進により
選ばれるまちへ

内堀 祐一 議員



福祉施策について

問 高齢者福祉計画の現状と今後の予定を伺う。

市長 地域包括ケアシステムの構築を最重要課題として、高齢者よる相談センターを平成29年4月までに5か所増設する。介護予防サービスは、地域住民が参加し、介護予防に取り組む通いの場を住民主体で運営できるように支援している。

また、医療と介護の連携を強化するため、外部委員による協議会を設置し、専門的な視点から地域性を踏まえたシステムの構築を目指す。医師や薬剤師、訪問看護師、介護支援専門員などの役割について相互理解を図り、それぞれの仕事に役立ててもらうことを目的に在宅医療人材育成セミナーを開催している。

問 団塊世代が後期高齢者となる2025年を見据えた計画としているが、男女の平均寿命に近づく2030年、35年への対応が重要ではないか。

福祉部長 2025年の先の諸課題にも対応できるように、段階的に3年ずつ計画を作っていく。

問 平均寿命や夫婦の年齢統計などから、老老介護の約10年間一人暮らしとなる。地域分析を行い、今

ような対策をしているか。

市長 今年度、子ども・子育て推進会議を立ち上げ、子供の貧困の連鎖を断つための取り組みとして学習支援に重点を置いた高校進学支援を進めている。学習支援事業では、生活保護世帯に加え、生活困窮世帯の中学校3年生も対象とする

ことや、日常生活習慣を身に付ける支援を行うなど拡充して実施している。今後対象者を中学校2年生まで拡大するなど事業内容の



ハード事業と市財政への影響
や懸案の見附台周辺を問う

出村 光 議員

ハード事業整備と市財政への影響

問 新庁舎建設工事の進捗と各部署の配置を伺う。

総務部長 全体完成の平成29年12月末に向けて工事は順調に進んでいる。各部署の配置は、市民の声も参考にしながら詳細な検討を行う。配置が決まり次第、周知していく。

問 駐車場有料化の検討状況を伺う。

総務部長 28年度中に駐車場有料化計画案を策定しパブリックコメントを実施する予定である。

問 郵便局前交差点の相互通行の検討状況を伺う。

総務部長 27年に実施した調査などを基に、周辺道路への影響や歩行者の安全確

充実に向けて進めていく。民間活力の利用について伺う。

市長 現在、子供の居場所づくりや学習支援、子ども食堂などが地域の諸団体によって実施されている。幅広く民間と連携を図ること

で、子供の貧困対策に資する支援につながると考えている。必要に応じて協力を検討していく。

▼このほかの質問 スポーツの推進 ホストタウンとして インバウンド観光 O157の発生 市内施設での事故 高齢者の自動車事故

保などについて県警と協議している。29年2月に交通量調査を予定している。

問 市民病院整備事業の進捗状況を伺う。

市民病院事務局長 新館は28年3月に竣工し、5月から診療を開始した。引き続き北棟の改修工事を行っており、29年度中に南棟の解体に着手し、30年度に全体完成の予定である。

問 環境事業センター、新庁舎建設、大神地区土地整理、市民病院整備の各事業について、投資額と元金償還額を伺う。

企画政策部長 27年度決算額で、四つの事業費は323億円、それに伴い借り入れた市債は144億円である。今後5年間の市債の元金償還額は、28年度が5億

湘南フォーラム 所属議員



小泉 春雄 議員



山原 栄一 議員

1千万円であり、以降増加して、32年度が8億2千万円となる。

問 大型事業の市財政健全化への影響を伺う。

企画政策部長 健全化判断比率は、早期健全化基準を下回っており一定の健全性を確保している。しかし、後年世代に負荷が増加している。

見附台周辺地区
土地利用計画改訂
整備方針(素案)
について

問 改訂した整備方針の変更点と考えを伺う。

都市整備部長 定期借地権による地代収入の活用や民間活力による効率化を目指すなど事業の実現性を重視して改訂した。(仮称)新文化センターは、施設のスリム化による事業費の削減を図る。崇善公民館は、市民活動センターと複合化し見附町駐車場のブロックに先行して整備する。

▼このほかの質問 ツインシティ大神地区土地整理事業 待機児童年間ゼロ施策 真田特定土地地区画整理事業

常任委員会の審査概要

今定例会に上程された議案は所管の常任委員会に付託して審査しました。12月14日に開催した常任委員会の主な質疑を紹介します。

環境厚生

議案8案件は全て原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第94号 平塚市民病院の診療費その他の費用の徴収に関する条例の一部を改正する条例

問 羊水検査の実施要件に当てはまる方に市民病院で本格実施することを伝えるのか。

答 妊婦検診の超音波検査などで何かの異常を見つけた場合に、こういう検査ができるということ案内する予定である。全ての妊婦に勧めることは考えていない。

問 羊水検査を病院で受けて、告知を受けて悩んでいる人、検査を受けるか悩んでいる人と病院との仲介役を保健センターが担えないか。

答 相談があれば保健師が対応することになるが、積極的にその仲介をするかは、今のところ考えていない。

○議案第95号 母子生活支援施設平塚市花水台ハイム条例を廃止する条例

問 条例を廃止する理由を伺う。

答 花水台ハイムの老朽化が大きな理由になるが、共同生活を望まないなどで入所者が減少している状況もある。費用対効果や施設へのニーズなどを総合的に考えて、平成28年度末をもって廃止する。

問 今後、母子生活支援はどのように進めていくのか。

答 養育に不安を抱える母子家庭の母親と子供に対して、行政からの訪問支援を行い、相談体制の充実、強化を図る。施設的な支援が

必要な場合には、他市にある同様の施設を活用することで、対応していきたい。

○議案第102号 平成28年度平塚市一般会計補正予算

問 予防費で開設準備の費用を計上している子育て世代包括支援センターはどういうものなのか。

答 妊娠から子育て期まで母子の心身のケアや育児をサポートする総合的な支援体制のことである。

問 国が示しているメニューは非常に幅広いが、どのような事業に取り組むのか。

答 利用者支援事業の中でも、専門職である保健師や助産師が、不安や悩みを抱えた妊産婦に寄り添った支援ができる母子保健型を目指し、具体的な事業をつめていくところである。

教育民生

議案1案件は原案どおり可決すべきものと決定しました。

○議案第102号 平成28年度平塚市一般会計補正予算

問 学校管理費で、校務作業嘱託員の賃金を計上しているが、仕事内容を伺う。

答 主に小・中学校の環境整備を行っている。校内の修繕や樹木剪定、落ち葉清掃などである。

問 相模小学校移転整備事業で、3か年の建築設計委託料を計上しているが、内容を伺う。

答 国土交通省から、旧単価よりも上がった新技術者単価が示され、受託者から業務委託料変更の協議申し出があったため新技術者単価への増額分を計上している。

公明ひらつか



新たな公共サービスで創る 未来のまちづくり

永田 美典 議員

問 効率的・効果的な行政運営を行うための取り組みについて伺う。

市長 本市がチーム一丸となつて全体最適を実現していく。既存の事業や仕組みにとらわれない柔軟な発想を持って事務事業の徹底した見直しを行い、国県補助金の積極的な獲得や受益者負担の適正化などによる財源確保に努める。

問 子育て支援の強化充実に向けた政策フレームへ予算の配慮ができないか。

企画政策部長 平成29年度に開始する本市事業の大きな目玉の一つであり、本市を外にアピールしていく施策でもある。きめ細かく、重点的に取り組むたい。

見附台周辺地区 土地利用計画改訂 整備方針(素案)

問 供用開始までのスケジュールを伺う。

市長 崇善公民館は31年度に、(仮称)新文化センターは33年度に供用開始を目標にしている。

問 大ホールは1200席から1千席程度にスリム化しているが、文化創造拠点として満足できるのか。

市長 幅広いジャンルの公演に対応できる施設機能や併設する多目的ホールなどと連動した活用により、幅広い年齢層が芸術文化に触れ親しむことのできる質の高い整備を目指していく。

公共施設再編計画

問 削減目標に対する現状と見通しを伺う。

市長 市民に大きな影響がなく、民間主体でできるものや維持管理費が増加するものを中心に廃止や売却している。青少年会館・勤労会館・教育会館の統合などを着実に実行していく。

問 公共施設の包括管理を提案するが、見解を伺う。



市民の期待に応えられる 市民病院の再建について

鈴木 晴男 議員

市民病院のこれから

問 地域に必要とされる医療、地域に貢献する医療をどのように提供するの。

市民病院事務局長 地域医療を安定的に提供していくためには、急性期病院が担うべき診療に絞り込まなければいけない。一方で、収支の採算を取ることは難しい分野とされる救急医療や小児・周産期医療などの地域に必要とされる医療、不足している医療も公立病院として担っていく。このほかに、医療の面から地域活動や人材育成などの社会貢献活動にも積極的に参加していく。

問 医療の質と安全性の向上を確保しつつ、コストを

法であると認識している。契約の在り方など、十分に検討していきたい。

教育ビジョン

問 本市におけるいじめ防止の取り組みを伺う。

教育長 いじめはどの子供にも、どの学校でも起こりうる。早期発見・早期解決に向けて取り組んでいる。認知件数は、小学校で764件、中学校で170件と方針策定前より増えているが、いじめの前兆と思われる事案も発見し、解決するという姿勢である。

問 7歳児の交通事故が突

出しているというデータがあるが、対策を伺う。

障がい者スポーツの推進について

問 障がい者スポーツなどの普及啓発と課題を伺う。

教育長 スポーツに取り組みきっかけづくりに努めており、ポッチャの用具を購入した。情報や体験機会の不足、実践する人材や組織の把握などが課題である。

問 コミュニティ・スクールに向けた方針を伺う。

教育指導担当部長 学校と地域が一体となった平塚版とも言える取り組みができている。引き続き研究を進めていきたい。

障がい者スポーツの推進について

問 障がい者スポーツなどの普及啓発と課題を伺う。

教育長 スポーツに取り組みきっかけづくりに努めており、ポッチャの用具を購入した。情報や体験機会の不足、実践する人材や組織の把握などが課題である。

問 コミュニティ・スクールに向けた方針を伺う。

さまざまな分野における 女性の活躍推進



伊東 尚美 議員

問 新たな男女共同参画プランの特長を伺う。

市民部長 男女がともに活躍できる社会の実現を目標に掲げ、イクボスの推進と防災分野における女性参画の推進を位置付けている。

のならば、35億円の貸し出し時の条件について、見直した項目を改めて議会や市民に示す必要があるのではないか。

障がい者スポーツの推進について

問 障がい者スポーツなどの普及啓発と課題を伺う。

教育長 スポーツに取り組みきっかけづくりに努めており、ポッチャの用具を購入した。情報や体験機会の不足、実践する人材や組織の把握などが課題である。

問 コミュニティ・スクールに向けた方針を伺う。

教育指導担当部長 学校と地域が一体となった平塚版とも言える取り組みができている。引き続き研究を進めていきたい。

障がい者スポーツの推進について

問 障がい者スポーツなどの普及啓発と課題を伺う。

教育長 スポーツに取り組みきっかけづくりに努めており、ポッチャの用具を購入した。情報や体験機会の不足、実践する人材や組織の把握などが課題である。

問 コミュニティ・スクールに向けた方針を伺う。

●委員会の活動● 行政視察の報告

議会では他自治体の先進事例を研究するため、行政視察を実施しています。9月定例会で承認を得た次の委員会が、閉会中に行政視察を行いました。

議会運営委員会 (11月8日～9日)

●高知県高知市・大阪府高槻市
…議会運営、議会改革などの取り組みについて

※詳しい視察内容を記載した報告書は、市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナーでご覧いただけます。

問 女性用トイレやシャワー室など、消防施設の環境整備について伺う。

市民部長 平成19年度から順次整備を進めているが、整っていない2施設についても計画的に進めていく。

イクボスの推進

問 市内企業へどのようにイクボスを推進するの。

市民部長 イクボス宣言企業の登録制度を設け、事例を紹介する。企業とともに働き方改革を進めたい。

食品ロス削減へ

問 家庭から出る食品ロスの試算を伺う。

環境部長 ごみの組成などから1人当たり1日に40から70グラムとなる。

問 家庭で余っている食品を集め、生活困窮者などへ届けるフードドライブ活動

を本市でもできないか。

環境部長 食品ロスの削減のために調査研究していく。

環境部長

問 懇親会で始めの30分と終わりの10分は料理を食べる時間に充て、食べ残しを減らす30・10運動が各地で行われているが、本市でも取り組めないか。

環境部長 食品ロス削減の取り組みとして実践してもらえようPRする。

インターネット中継

本会議の質問と答弁の様子は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。各議員の質疑内容を詳しく知りたい方は市議会ホームページからアクセスしてください。議員、会派、ことばなどを検索して映像を選べます。

録画中継は発言日のおおむね1週間後から、会議録をホームページに掲載するまでの間、ご覧いただけます。



公明ひらつか 所属議員



小笠原 千恵美 議員



秋澤 雅久 議員

平塚創生会



誰もが安全に利用できる
中央地下道の実現を

柏木 徹 議員

子どもを乗せた自転車やベビーカーが安全に通行できる中央地下道の実現を

供用開始50年が経過した中央地下道は負の土木遺産である。今後どのようにすべきと考えているのか。

問 供用開始50年が経過した中央地下道は負の土木遺産である。今後どのようにすべきと考えているのか。

答 傾斜が急なため、利用者にとって不便であり、改善が必要と認識している。今後は、安全に通

問 中央地下道西側の階段については、現在の倍の長さの階段が真つすく確保できる。スムーズに自転車やベビーカーが上り下りできるの

答 現在の倍の長さの階段が真つすく確保できる。スムーズに自転車やベビーカーが上り下りできるの

問 現在のスロープ付き階段の勾配は50%であり、約2倍の段数が必要である。今後、施工に当たって、スロープを伸ばすことが構造的に可能かどうか、JRと協議していきたい。

答 現在のスロープ付き階段の勾配は50%であり、約2倍の段数が必要である。今後、施工に当たって、スロープを伸ばすことが構造的に可能かどうか、JRと協議していきたい。

異常に高額な平塚市民病院の電子カルテシステム

問 平成23年に約14億円を掛けて導入した電子カルテ

答 平成23年に約14億円を掛けて導入した電子カルテ

カルテを導入したときの費用が3億5千万円であった。また、更新は一度も

問 電子カルテシステムの導入には、奥が深い問題があり、ほかの公立病院や民間病院に比べて研究を

答 電子カルテシステムの導入には、奥が深い問題があり、ほかの公立病院や民間病院に比べて研究を



「最高だね」と言われるまち
平塚をめざして

白井 照人 議員

防犯カメラ設置基準は

問 以前の定例会でも質問したが、自治会などが整備する防犯カメラ設置の基準

答 自治会などに、設置に関する説明会を開催する必要があるのではないか。

問 防犯カメラ設置に対し、県の補助金制度を活用すべきではないか。

答 防犯カメラ設置に

問 防犯カメラを設置する際、機器の購入費や工事費などの2分の1、上限18万円を補助する制度がある。これを活用するには、

答 防犯カメラを設置する際、機器の購入費や工事費などの2分の1、上限18万円を補助する制度がある。これを活用するには、

平塚創生会 所属議員



金子 修一 議員



吉野 和美 議員

ひらつかのシティプロモーション

問 湘南平の活用を考えはないか。

答 湘南平の活用を考えはないか。

問 設置場所につけられた南京錠はどうするのか。

答 設置場所につけられた南京錠はどうするのか。

問 平塚の塚と旧東海道平塚宿の活用について伺う。

答 平塚の塚と旧東海道平塚宿の活用について伺う。

問 これまで、東京電力の電柱に防犯カメラの設置はできなかったが変更はないか。

答 これまで、東京電力の電柱に防犯カメラの設置は

決算特別委員会の審査概要

平成27年度決算の認定に関する議案について、9月27日と28日に開催した決算特別委員会で審査し、2案件はいずれも認定すべきものと決定しました。主な質疑を紹介します。

●一般会計

総務費 地震・津波防災対策事業

問 リ災証明書を速やかに発行するための被災者支援システムの導入を検討したのか。

答 システムは、災害時の迅速な支援と情報管理に有効であるが、高額である。費用対効果について研究している。

民生費 特別保育拡充事業

問 一時預かりや延長保育などの特別保育を実施する施設が拡充したが、なぜ執行額は減少したのか。

答 27年度から子ども・子育て支援の新制度が始まり、一部を従来とは別の事業として予算措置した

ことなどにより減少した。

衛生費 ごみ処理広域化推進事業

問 27年10月から稼働した剪定枝資源化施設の処理実績を伺う。

答 剪定枝は全体で952.19トン搬入し、約96%を燃料用チップ、残りを堆肥化原料に資源化した。

労働費 就労支援事業

問 就労支援セミナーの参加者数と成果を伺う。

答 合計で267人の参加者がいた。アンケートでは、大部分の方から参加してよかったと回答があり、一定の成果があった。

農林水産業費 農作物鳥獣被害対策事業

問 27年度から3年間をめどに策

定した鳥獣被害防止計画に基づき何に取り組んだのか。

答 JA湘南や猟友会などと連携して、捕獲強化のため鳥獣被害対策実施隊を設置した。また、農家の自主防除の対策も働き掛けた。

土木費 まちづくり支援事業

問 協働によるまちづくりのための事業について、予算の執行額が少ないのはなぜか。

答 住民主体の計画づくりのための勉強会などへ専門家を派遣する費用であるが、内容に応じ職員が対応したためである。

教育費 学校教育の調査・研究、研修事業

問 27年度に終了した道徳教育研究部会の成果をどのように各学校へ示したのか。

答 研究成果を冊子にまとめ各学校へ配布し、夏季休業中に実施した教職員による研究教室の中でも成果発表を行った。

●競輪事業特別会計

問 全国的に入場者が伸び悩んでいる中、平塚競輪は売り上げと入場者数がなぜ増加したのか。

答 27年度は開催日が増えたため入場者数と売り上げが増加した。しかし、1日当たりの入場者数は前年度比10%減少した。

●下水道事業特別会計

問 施設の計画的な維持管理などへの対応を策定した下水道中期ビジョンにおいて、市債の返済は計画どおり進んでいるのか。

答 市債は24年から4年間で約123億円が減少した。28年度までの前期計画の目標を達成できると想定している。

●病院事業会計

問 経営改善に向けた事業の見直しによる取り組みを伺う。

答 経営会議や職員面談などを実施し、人件費の見直しなど収支改善に向けた指導を行った。

日本共産党平塚市議会議員団



自治体の役割である住民福祉の増進を基本に施策の実施を

渡辺 敏光 議員

平成29年度予算編成方針と実施計画から

問 来年度予算編成方針により、市民の暮らしがどのように良くなるのか。

市長 子ども・子育て施策では、子育て世代包括支援センター設置による相談体制の充実、子供の発達支援や生活困窮世帯の子供の学習支援などに取り組む。

問 扶助費について、制度適用の厳格化を図るとあるが、今年度の対応を伺う。

市長 適切なサービスの提供と前例踏襲的に漫然と事務を行わないよう公正な運用に努める。

問 漫然という表現は問題ではないか。扶助費とはどのような性格のものか。

企画政策部長 人間としての営みを継続するための保障という意味合いがある。

問 どこを漫然と捉え、具体的に何をするのか。

環境部長 公共の場における取り組みと成果を伺う。

平塚市さわやかで清潔なまちづくり条例

問 条例施行から10年間の取り組みと成果を伺う。

環境部長 公共の場における

請願・陳情を市議会へ

市民の皆さんの意見や要望を議会に伝え、市政に反映させる方法として請願と陳情があります。

請願には賛同する議員の紹介が必要ですが、陳情には必要ありません。



無所属

学童保育は就労支援の決め手と考える、積極的な施策を期待する



学童保育は就労支援の決め手と考える、積極的な施策を期待する

府川 勝 議員

問 学童保育は、教育・保育の壁を取り除いて行政が一貫したシステムとして運営に關与すべきである。現状は施設、子供の待遇、指導者の格差などの不平等にさらされている。行政は市内の38施設について待機児童を正確に把握し、希望者が全て入所できるようにすべきである。考えを伺う。

健康・こども部長 全ての学童クラブから毎月、児童の入退所の状況とともに報

告を受けており、11月1日現在、花水小学校区で11人、なでしこ小学校区で10人となっている。この2地区では、既存の学童クラブの分割により、待機児童の解消を図る予定である。

問 子供たちの滞在中は学習の手助けを行うべきである。そのためには、指導員にもできる限り教職員経験者を配置し、子供たちが学習塾に行かない日、あるいは経済的事情で学習塾に行けない子供が学童保育において学習できるようにすべきである。考えを伺う。

健康・こども部長 放課後児童支援員は、教員、保育

通事故が多発しているが、本市における運転免許証の自主返納数を伺う。

交通政策担当部長 27年は288枚、28年は11月末現在で367枚である。

問 市内は車がないと不便を守らない方がいるので、今後も周知していく。

問 大規模なキャンペーン実施への見解を伺う。

環境部長 年に4回、キャンペーンを実施している。粘り強く意識啓発したい。

高齢者による交通事故を減らすために

問 高齢者による悲惨な交



良好な人事行政で、全体の奉仕者・住民の福祉の向上を

松本 敏子 議員

職員の「働き方・働かせ方改革」

問 職員数削減の根拠と時間外勤務手当約6億円の見

解を伺う。

総務部長 平成17年から集中改革プランによる外部委託や事務事業の見直しを行い、23年4月までに87人減

動を自主的に行える環境を整え、必要な援助を行うことが求められている。これから条例や指針に基づく育成支援が各学童クラブにおいて適正に実施されていると認識しているが、今後も周知していく。

問 「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に關す

る基準」では、専用区画面積は児童1人当たり約1.65平方メートル以上としている。市内では小・中学校に余裕教室がある。これを積極的に活用し、現状の市内38施設の格差を解消すべきである。考えを伺う。

健康・こども部長 今後は児童や保護者の安心・安全

業者と相談していく。

問 子供を事故から守るための取り組みが必要であると思うが、見解を伺う。

交通政策担当部長 さまざまな交通安全の取り組みを継続して行っていきたい。

問 特定事業主行動計画などに、有給休暇の取得促進や時間外勤務の削減など労働環境の改善目標を掲げている。また、行財政改革計画の財政見直しでは、人件費が31年度には、約7億円減額すると推計している。これらの計画はどのようにリンクするのか。

間以上が120件、年1千時間を超える職員がいる実態をどのように考えるか。

市長 人と仕事量などを勘案し、ワーク・ライフ・バランスを見据え、効率的な配置と仕事の在り方などを考えていく。

問 職員が元気でなければ住民福祉の向上や良好な行政運営といった全体の奉仕者である公務員の任務が果たせない。労働環境の改善について、見解を伺う。

総務部長 適正な配置に努めていきたい。



端 文昭 議員



高山 和義 議員



羊水検査導入 十分な体制を「胎児選別」に危惧の声も

江口 友子 議員

問 羊水検査とは、胎児のダウン症候群の有無を調べる検査であり、近年、検査数が増え、結果を聞いて人工妊娠中絶手術を受ける人も増加している。市民病院で検査を実施するための条例改正を行っているが、既に検査を行っているが、このことを市長は知っていたか。

市民病院事務局長 当院では、平成18年から26件の検査を実施している。市長には議案上程に際し、羊水検査の説明を行い、過去の検査の実施経緯を報告した。

妊婦と「先輩家族」つながりシステムを

問 ニーズがあることを理

由にして医療現場だけに検査を任せるべきではない。検査前の情報提供が重要であり、羊水検査を受けようとする人には、検査の概要や限界について説明するだけでなく、障がいのある子供を持つ先輩家族からの生の声を聞くことができるようにすべきである。妊婦やカップルが、将来をイメージして判断ができるように、病院が仲介して双方をつなぐシステムを作るべき



羊水検査体制整備を進める市民病院の産婦人科

審議の結果

市長提出議案

○は賛成 ×は反対 退は退席
(各会派の正式名称はページ左下に記載しています)

議案番号	件名	結果	清	湘	公	創	共	A	B	C
認第1号	決算の認定について〔平成27年度平塚市一般会計・特別会計決算〕	認定	○	○	○	○	×	×	×	○
認第2号	決算の認定について〔平成27年度平塚市病院事業決算〕	認定	○	○	○	○	○	×	×	○
第88号	平塚市市税条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第89号	平塚市の福祉会館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第90号	平塚市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第91号	平塚市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第92号	平塚市都市公園条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	×	○
第93号	平塚市病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第94号	平塚市民病院の診療費その他の費用の徴収に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第95号	母子生活支援施設平塚市花水台ハイム条例を廃止する条例	可決	○	○	○	○	○	×	×	○
第96号	工事請負契約の締結について〔平塚競輪場競走路改修工事〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第97号	工事請負変更契約の締結について〔平塚市庁舎・平塚税務署新築工事(庁舎棟・電気)〕	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第98号	工事請負変更契約の締結について〔平塚市庁舎・平塚税務署新築工事(庁舎棟・機械)〕	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第99号	工事請負変更契約の締結について〔平塚市庁舎・平塚税務署新築工事(駐車場棟・建築)〕	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第100号	訴えの提起について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第101号	指定管理者の指定について〔平塚市余熱利用施設〕	可決	○	○	○	○	○	○	○	○
第102号	平成28年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	○
第103号	平塚市一般職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第104号	平成28年度平塚市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第105号	平成28年度平塚市競輪事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第106号	平成28年度平塚市水産物地方卸売市場事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第107号	平成28年度平塚市介護保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第108号	平成28年度平塚市後期高齢者医療事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第109号	平成28年度平塚市病院事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第110号	平成28年度平塚市下水道事業会計補正予算	可決	○	○	○	○	3退1	○	×	×
第111号	教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○

報告

第14号 専決処分の報告について ――― 庁用自動車の交通事故による損害の賠償

市議会のはてな?

議会をもっと身近に感じるための豆知識

委員会付託とは?

議会に提出された議案などは、本会議で提出者の説明があり、質疑が行われます。

その後、本会議での議決前に、所管の常任委員会などに詳細な審査を託します。

このことを「委員会付託」といいます。

所管の委員会では、詳細かつ専門的な質疑が行われ、審査を行います。

その概要と結果が、本会議に報告され、議決します。



議員研修会を開催

【開催日】 1月18日(水)

【講師】 横浜市立大学 国際総合科学部 教授 齊藤 広子

【テーマ】 空き家予防と利活用

本市議会では、議員が行政や地方自治の抱える課題に対する知識を深め、政策に反映させるため、毎年、各分野の専門の講師を招いて研修会を実施しています。



今定例会の会議録は2月中旬に公開

本会議など各種会議での質問や答弁などは、会議録にまとめて公開しています。

12月定例会の会議録は2月中旬から公開します。市役所本館8階の議会図書室や5階の市政情報コーナー、各地区の公民館、各図書館でご覧ください。

●会議録検索システムのご利用を

閲覧には、市議会ホームページの会議録検索システムもご利用ください。キーワードや日程、発言者などから検索できます。

会派と所属議員

清風クラブ(清)

佐藤貴子 数田俊樹 野崎審也 諸伏清児
坂間正昭 須藤量久 片倉章博 黒部栄三

湘南フォーラム(湘)

内堀祐一 小泉春雄 府川正明 山原栄一
出村 光

公明ひらつか(公)

伊東尚美 小笠原千恵美 秋澤雅久 鈴木晴男
永田美典

平塚創生会(創)

柏木 徹 白井照人 金子修一 吉野和美

日本共産党平塚市議会議員団(共)

渡辺敏光 高山和義 松本敏子

無所属

A 江口友子 B 端 文昭 C 府川 勝

市議会を傍聴しませんか

市議会の本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。会議の開催する日に市役所本館8階にお越しください。本会議では、車いす席やお子様連れの方のための特別傍聴席も設けています。会議は午前10時に開会の予定です。

また、定例会本会議はケーブルテレビ(SCN)での生中継と当日夜の録画放送、インターネットでの生中継と録画中継の配信を行っています。

●本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます

聴覚に障がいのある方を対象に、市議会の本会議の傍聴に手話通訳者の派遣ができます。傍聴希望日の3週間前までに、議会局へお問い合わせください。

3月定例会の予定

2月16日(水)	本会議(提案説明など)
27日(月)	本会議(代表質問)
28日(火)	本会議(代表質問、総括質問)
3月1日(水)	本会議(総括質問)
2日(木)	本会議(総括質問)
6日(月)	常任委員会(総務経済・都市建設)
7日(火)	常任委員会(総務経済・都市建設)
8日(水)	常任委員会(環境厚生・教育民生)
9日(木)	常任委員会(環境厚生・教育民生)
16日(木)	本会議(表決など)

問い合わせ

平塚市議会 議会局 ☎0463-21-8791